

LINEユーザーなら簡単に一斉配信できる!!

LINE 公式アカウント を使ってみよう

LINE公式アカウントを始める前に	料金プラン、運用方法の検討	P1
LINE公式アカウントを スマホに入れてみよう	アプリケーションのインストール	P2
LINE公式アカウントに 情報を登録してみよう	アカウントの作成 P3 アカウント名、メールアドレス等の登録 P4 情報提供に関する同意ほか P5 チャット機能、プロフィール画像の設定 P6 LINE公式アカウントを複数人で運営するときの設定 ① . P7 LINE公式アカウントを複数人で運営するときの設定 ② . P8	
みんなに友だち追加してもらおう	QRコードを印刷して広報する P9 SNSを使ってシェアする P10	
LINE公式アカウントを 使ってみよう	メッセージを配信してみよう① P11 メッセージを配信してみよう② P12 便利な機能 P13 活用事例 P14	



LINE公式アカウントを始める前に (料金プラン、運用方法の検討)

○料金プラン

	コミュニケーションプラン	ライトプラン	スタンダードプラン
月額固定費 (税別)	0円	5,000円	15,000円
無料メッセージ通数 (月)	200通	5,000通	30,000通
追加メッセージ料金 (税別)	不可	不可	~3円/通

送付人数×メッセージ通数なので、コミュニケーションプランでは、「200人に1通ずつ」や「100人に2通ずつ」送ることができます。



3吹き出しで1通です。

*プランは途中で変更できます。

配信したい規模や予算に合わせて検討してね!!



ハチサン
83太郎

○運用方法の検討

- ・回覧板・掲示板の内容を配信したい
- ・いつでもどこでも配信内容を見られるようにしたい
- ・若い世代に自治会町内会に興味をもってほしい
- ・災害時にそなえて地域へ一斉配信するツールがほしい

⇒ No
LINE公式アカウントには向いていないかもしれません、...

↓ Yes

返信するのは難しいから配信するだけにしたい

↓ Yes

この冊子で基本的な操作を説明します!!

↓
チャットで相談を受けたり、自動応答で対応したい、など

設定や対応が少し複雑なので、LINEに強い方と相談して検討ください。P13で基本以外のオススメ機能を紹介しています。



LINE公式アカウントをスマホに入れてみよう (アプリケーションのインストール)

iPhoneの場合は「App Store」で、
Androidの場合は「Google Play ストア」
で、「LINE公式アカウント」と検索し、
アプリケーションをインストールするページに
移動します。

App Storeの場合は**入手ボタン**を、Google Play ストアの場合は
インストールボタンを押せばインストールは完了です。
スマホのホーム画面上にLINE公式アカウントアプリのマークが表示されます。

【App Store】

【Google Play ストア】



【App Store】



【Google Play ストア】



LINE公式アカウントに情報を登録してみよう-①

(アカウントの作成)

LINE公式アカウントのアプリを開くとログイン画面になるので、**LINEアプリで登録・ログイン**を選択します。



LINE Official Account の認証画面になるので、**許可する**を選択します。



LINE Official Account のアプリを開きますか？で**確認**を押すとOfficial Account で開きますか？と聞かれるので**開く**を押します。



LINE公式アカウントのアカウント作成画面に移動するので、**アカウントを作成**を押します。



LINE公式アカウントに情報を登録してみよう-②

(アカウント名、メールアドレス等の登録)

団体名と、
メールアドレスを
入力し、次へを押します。

12:04
LINE
アカウントの作成(1/4)
アカウントの情報を登録してください
アカウント名 7/20
ひまわり町内会
メールアドレス 0/240
次へ

所在国・地域と業種を
聞かれます。自治会・
町内会の場合は、団体・
その他の団体と入力し、
次へを押します。

12:05
LINE
アカウントの作成(2/4)
サービス対象国・地域
日本
会社・事業者の所在国・地域
日本
業種
団体
その他団体
次へ

アカウントの運用目的を
選択し、次へを押します。

12:05
LINE
アカウントの作成(3/4)
アカウントの運用目的を選択してください
(複数選択可)
お店を知ってもらいたい、興味を持ってもらいたい
来店してもらいたい、リピーターになってもらいたい
潜在顧客・見込み顧客を集めたい
お問い合わせに対応したい、お客さんとチャットしたい
ホームページ・SNSの代替として使いたい
サイトに人を集めたい、登録してもらいたい
その他
次へ

アカウントの主な使い方についてメッセージ配信用を選択し、次へを押します。

12:06
LINE
アカウントの作成(4/4)
メッセージ配信用
チャット・LINEコール用
上記以外の使い方
未定
次へ



LINE公式アカウントに情報を登録してみよう-③

(情報提供に関する同意ほか)

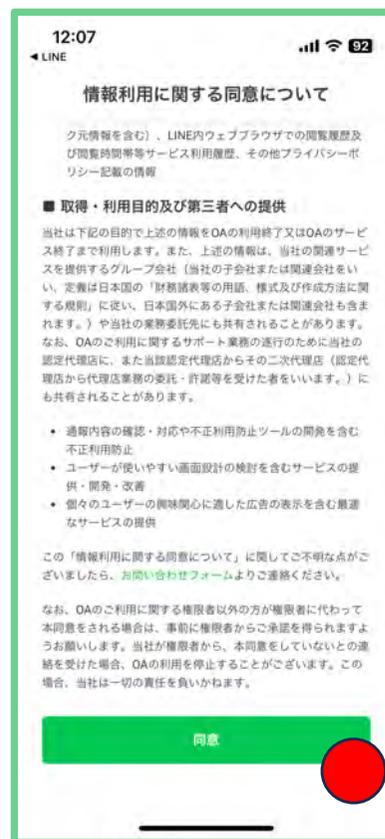
入力内容の確認画面です。
問題なければ**アカウントを作成**を押します。



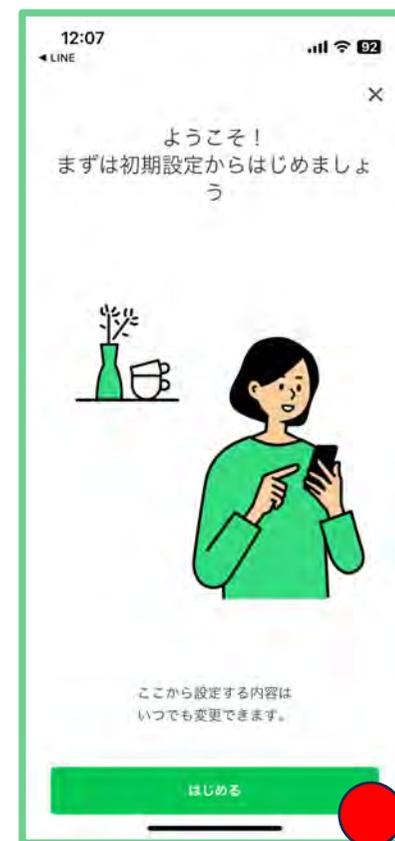
アカウントの作成が
終了しました。**次へ**
を押します。



情報利用に関する同意と次のページの、
ZHDグループへの情報提供に関する
個別規約への同意についてを確認後、
それぞれ**同意**を押します。



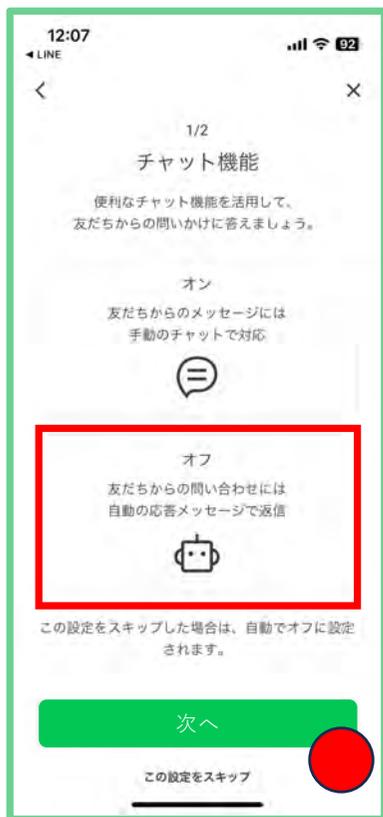
初期設定画面に
移動するので、
はじめるを押します。



LINE公式アカウントに情報を登録してみよう-④

(チャット機能、プロフィール画像の設定)

チャット機能の設定画面です。
オフを選択し、次へを押します。



プロフィール画像を設定
できます。あとで決める
こともできます。



初期設定が終了しました。



ホーム画面ができました。その他の
設定については赤枠のところの指示
に従って徐々に入れていきましょう。
分からないところや不要な設定は
今はしないを選択してください。



LINE公式アカウントに情報を登録してみよう-⑤

(LINE公式アカウントを複数人で運営するときの設定-①)

最初は公式アカウントを開設した方が管理者になっています。
自治会町内会の他の役員の方と一緒に運営していくときに必要な設定です。

設定に必要な手順の概要

管理者がメンバーを追加する
（「招待メッセージ」を送る）

↓
管理者から招待されたメンバーが
LINE Business IDを作成する

↓
「招待メッセージ」を承認する

↓
LINE公式アカウントをインストール・
ログインする

↓
管理者とほとんど同じように管理・運営

ホーム画面  から
設定  を選択します。



設定から、**権限**  を選択します。



アカウントへのメンバーの追加ができます。
権限リストで管理者等が持っている権限を知ることができます。



LINE公式アカウントに情報を登録してみよう-⑥

(LINE公式アカウントを複数人で運営するときの設定-②)

【招待する人】

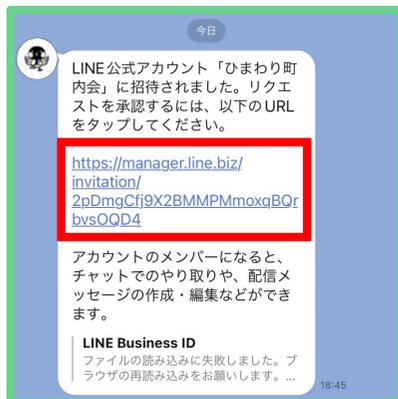
管理者か運用担当者を
選んでLINEを押します。
(管理者と運用担当者の違いは
それぞれを選択すると役割が
画面に表示されます。)

招待したい人を選んで
転送を押します。



【招待された人】

LINEの招待メッセージで
URLを押します。



LINE Business IDの
ページになるので、LINE
アカウントでログインを
選んで、次のページで
LINEビジネスIDを作成を
押します。



リクエストを承認しますか？
と聞かれるので承認を押すと
管理者（または運用担当者）
に追加されます。



管理者（または運用担当者）
になった後、P2～P3に従って
インストール・ログイン
してください。ログインが
できるとP6の一番右の
画面になり、ページの運営が
できるようになります。



みんなに友だち追加してもらおう-①

(QRコードを印刷して広報する)

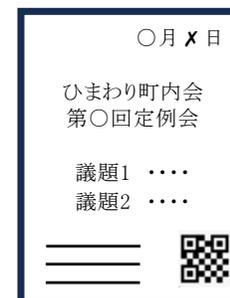
定例会や
掲示板で広報して
みんなに友達に
なってもらう!!



○QRコードを印刷して広報しましょう

ホーム画面 の友だちを増やす のボタンを
押し友だち追加QRコードを作成を押します。

QRコードを定例会資料や
掲示板に貼るポスターに
印刷して広報しましょう。



ひまわり町内会
LINE公式アカウント
作りました!!
定期的に情報発信
していきます。



みんなに友だち追加してもらおう-② (SNSを使ってシェアする)

SNSで
シェアしよう!!



○SNSを使ってシェアする

ホーム画面の友だちを増やす  のボタンを押し、
下の方にあるSNSやメールでシェアするで、使いたいSNS
を選択し、送信先を選んでシェアします。



LINE公式アカウントでの配信は、
一斉にすぐ情報の伝達ができるため、
なるべく多くの自治会町内会や地域の方に
友だちになってもらえると便利です。

LINEは若い世代も見るので自治会町内会の
活動を知ってもらうチャンスです。



LINE公式アカウントを使ってみよう-① (メッセージを配信してみよう-①)

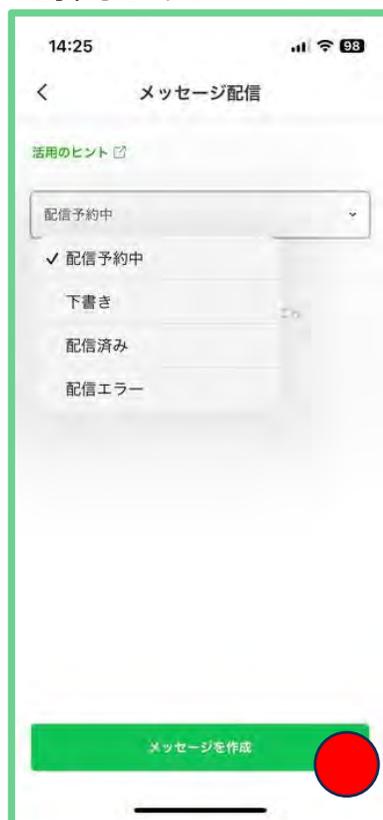
みんなに
メッセージを
配信しよう!!



ホーム画面  から、
メッセージ配信  を
押します。



メッセージ配信を押すと
配信予約中や下書き等を
選べる画面が出てきます。
ここではメッセージを作成
を押します。



作成画面で追加
を押します。



メッセージで何を
送るのか選択します。
ここではまずテキストを
選択します。



LINE公式アカウントを使ってみよう-② (メッセージを配信してみよう-②)

スタンプや
画像も
送れるよ!!



テキストを入力して
追加を押します。



次のテキストを入力して
追加を押します。



最後にスタンプを選択
して**次へ**を押します。



送信先を選択して
配信を押します。



メッセージが送られました。
(3吹き出しで1通と
カウントされます。P1を
ご参照ください。)



LINE公式アカウントを使ってみよう-③ (便利な機能)

便利な機能が
いろいろ
あるよ!!



【配信日時予約機能】

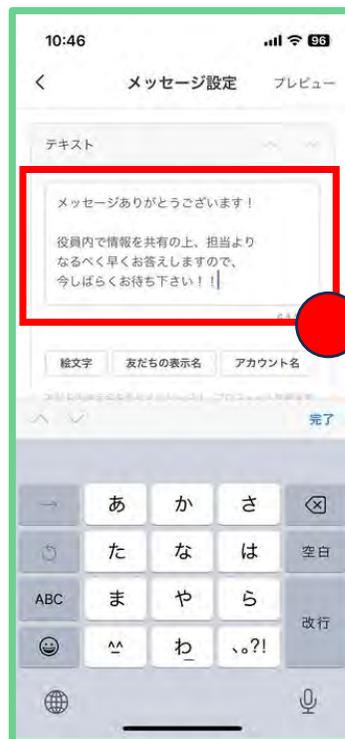
配信日時を予約して投稿できます。
みんなに見てもらいやすい平日の
18時等に配信時間を設定できます。
(ホーム→メッセージ配信→メッセージを作成
→次へ→配信予約)



【応答メッセージ】

チャットで話しかけられた際の
返信対応を自動化できます。例えば、
自治会町内会に加入したいとチャット
された場合の返信文を定例文にして
返信できます。

(ホーム→応答メッセージ→編集)



【分析機能】

LINEの登録情報から、年齢・性別を
収集して、どんな方が友だち追加
してくれているかみることができます。
(ホーム→ターゲットリーチ)



LINE公式アカウントを使ってみよう-④ (活用事例)

自治会町内会の活用事例だよ!!



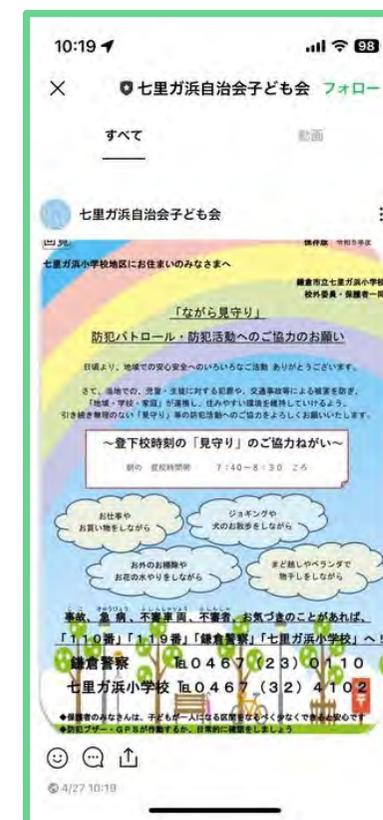
【(横浜市港北区) 樽町連合町内会】
閲覧板を使っている行政等からの情報や地域ケアプラザのイベントカレンダー等の情報をLINE公式アカウントで発信しています。



【(横浜市中区) 本牧大鳥自治会】
自治会の会報や活動のサポーター募集の告知についてLINE公式アカウントを使って発信しています。



【(鎌倉市) 七里ヶ浜自治会子供会】
防犯パトロールのチラシや、夏祭りの情報をLINE公式アカウントを使って発信しています。



作成日：令和5年8月
作成者：株式会社tvkコミュニケーションズ
発行者：港南区地域振興課
連絡先：045(847)8391

「外での用事を小学生が登下校する時間帯（8時と3時頃）にして見守りしよう」という運動を「港南ひまわり83運動」と言うんだ。
僕は運動のキャラクター「83太郎」だよ



ハチサン
83太郎

